



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月10日

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
コード番号 4705 URL <https://www.clip-cor.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 井上憲氏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部マネージャー (氏名) 岡田高志
定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 052-732-5200

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,932	8.5	175	42.4	183	42.6	106	50.8
2022年3月期	3,205	0.3	305	41.1	319	48.1	217	143.8

(注) 包括利益 2023年3月期 60百万円 (67.6%) 2022年3月期 185百万円 (88.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	29.07		2.1	3.1	6.0
2022年3月期	59.10		4.2	5.4	9.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 1百万円 2022年3月期 7百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,781	5,109	88.4	1,389.73
2022年3月期	5,915	5,214	88.1	1,418.39

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,109百万円 2022年3月期 5,214百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	65	154	177	2,645
2022年3月期	378	97	139	3,042

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		45.00	45.00	165	76.1	3.2
2023年3月期		0.00		45.00	45.00	165	154.8	3.2
2024年3月期(予想)		0.00		45.00	45.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,548	6.1	91	12.0	91	9.3	39	8.1	10.73
通期	3,221	9.8	267	51.8	273	48.8	166	55.3	45.41

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	4,536,000 株	2022年3月期	4,536,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	859,612 株	2022年3月期	859,612 株
期中平均株式数	2023年3月期	3,676,388 株	2022年3月期	3,676,388 株

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,786	9.3	68	36.1	148	26.9	114	19.2
2022年3月期	1,970	0.8	106	51.3	202	38.8	141	85.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	31.16	
2022年3月期	38.54	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2023年3月期	4,122		3,756	91.1			1,021.73	
2022年3月期	4,272		3,855	90.2			1,048.80	

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,756百万円 2022年3月期 3,855百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	912	3.1	125	21.0	90	10.1	24.48	
通期	1,861	4.2	180	21.4	130	13.5	35.36	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症への対応が緩和されたことなどにより、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられました。しかしながら原材料価格の高騰等により、幅広い分野で値上げが進行し、消費マインドの改善は当面見込みにくい状況となっており、先行き不透明な状況が継続するものと思われま

す。学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、新しい仕組みづくりが求められておりま

す。こうしたなか、当社グループにおきましては、主力である教育事業及びスポーツ事業において、顧客の信頼・信用を得て、サービスを継続・発展させることに尽力しております。

この結果、売上高29億32百万円（前期比8.5%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益1億75百万円（前期比42.4%減）、経常利益1億83百万円（前期比42.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1億6百万円（前期比50.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①教育事業

子会社である株式会社螢雪ゼミナールと有限会社アクシス（稲門塾）を含む当期の平均生徒数は6,115名（前期比5.3%減）となりました。

この結果、売上高は23億17百万円(前期比5.5%減)となり、セグメント利益は、2億22百万円(前期比36.0%減)となりました。

②スポーツ事業

当期の平均生徒数は4,449名（前期比19.3%減）となり、売上高3億35百万円(前期比18.8%減)、セグメント利益は、18百万円（前期比121.0%増）となりました。

③飲食事業

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当期の売上高1億75百万円(前期比3.7%減)、セグメント損失は43百万円（前期セグメント損失35百万円）となりました。

④その他

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当期の売上高1億6百万円（前期比32.9%減）、セグメント損失は21百万円（前期セグメント損失14百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億33百万円減少（前年同期比2.3%減）し、57億81百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億94百万円減少したことと、商品及び製品が1億7百万円増加したこととのれんが68百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ、28百万円減少（前年同期比4.1%減）し、6億72百万円となりました。これは主に、未払法人税等が55百万円減少し未払消費税等が20百万円減少したことと、長期借入金が39百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億5百万円減少（前年同期比2.0%減）し、51億9百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度に比べ、0.3%増加し、88.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比べ3億96百万円減少（前年同期は1億43百万円増加）し、当期末は26億45百万円となりました。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金の減少は65百万円(前年同期は3億78百万円資金の増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1億78百万円（前年同期比44.0%減）あったものの、棚卸資産の

増加が1億10百万円(前年同期は58百万円減少)となったことと、法人税等の支払額が1億20百万円(前年同期は54百万円)あったことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は1億54百万円(前年同期は97百万円の減少)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が1億円(前年同期は99百万円)あったことによるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は1億77百万円(前年同期は1億39百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額が1億65百万円(前年同期は1億47百万円)あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

教育事業は、通期の平均生徒数が、当期6,115名から、新たに子会社に加わった株式会社セア教育研究所の生徒数を含めまして次期6,629名となる見込から、売上高25億61百万円(当連結会計年度比10.5%増)と見込んでおります。

スポーツ事業は、通期の平均生徒数が、当期4,449名から、次期4,616名となる見込から、売上高3億49百万円(当連結会計年度比4.1%増)と見込んでおります。

飲食事業は、売上高1億75百万円(当連結会計年度比0.0%増)と見込んでおります。

利益面につきましては、管理業務のDX化を進めるにあたっての費用を見込んでおります。

その他の事業を含めた通期の業績予想は、売上高32億21百万円(当連結会計年度比9.8%増)、営業利益2億67百万円(同51.8%増)、経常利益2億73百万円(同48.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1億66百万円(同55.3%増)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、現時点において会計基準に関しては日本基準を選択しており、当企業グループの経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断しております。

なお、IFRSの適用につきましては未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,794,697	3,399,770
受取手形及び売掛金	12,663	12,359
商品及び製品	126,557	233,588
原材料及び貯蔵品	7,599	11,333
その他	76,954	86,491
流動資産合計	4,018,471	3,743,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	453,062	478,452
減価償却累計額	△284,224	△298,499
建物及び構築物 (純額)	168,838	179,952
土地	126,646	126,646
その他	96,358	111,062
減価償却累計額	△80,758	△94,147
その他 (純額)	15,600	16,914
有形固定資産合計	311,085	323,514
無形固定資産		
ソフトウェア	517	5,846
のれん	-	68,364
顧客関連資産	-	2,500
その他	19,855	21,346
無形固定資産合計	20,373	98,057
投資その他の資産		
投資有価証券	1,085,596	1,125,161
関係会社株式	10,311	11,384
長期貸付金	40,258	35,528
長期前払費用	25,509	24,040
繰延税金資産	53,625	56,315
投資不動産	78,470	76,005
敷金及び保証金	183,611	195,522
保険積立金	85,282	89,790
その他	3,103	3,050
投資その他の資産合計	1,565,769	1,616,798
固定資産合計	1,897,228	2,038,370
資産合計	5,915,700	5,781,913

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,630	24,358
短期借入金	150,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	-	10,008
未払金	23,138	29,194
未払法人税等	70,898	15,420
未払消費税等	36,731	16,327
未払費用	90,249	91,182
前受金	91,221	93,417
賞与引当金	41,563	41,024
その他	10,213	12,616
流動負債合計	546,646	473,550
固定負債		
長期借入金	-	39,992
退職給付に係る負債	108,358	107,672
資産除去債務	16,719	23,390
繰延税金負債	-	839
その他	29,435	27,287
固定負債合計	154,513	199,182
負債合計	701,160	672,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,759,190	5,700,625
自己株式	△736,402	△736,402
株主資本合計	5,265,187	5,206,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△68,621	△117,287
為替換算調整勘定	17,973	19,846
その他の包括利益累計額合計	△50,648	△97,441
純資産合計	5,214,539	5,109,181
負債純資産合計	5,915,700	5,781,913

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,205,020	2,932,667
売上原価	2,131,187	1,978,623
売上総利益	1,073,832	954,044
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	73,614	72,943
役員報酬	74,220	96,160
給料及び手当	154,030	147,367
雑給	16,768	22,297
賞与	13,812	13,031
賞与引当金繰入額	10,680	10,056
法定福利及び厚生費	40,136	40,804
旅費及び交通費	27,812	25,442
地代家賃	68,360	66,231
減価償却費	10,542	10,034
支払手数料	102,057	99,027
その他	176,485	174,779
販売費及び一般管理費合計	768,522	778,177
営業利益	305,310	175,866
営業外収益		
受取利息	1,374	1,469
受取配当金	9,423	11,454
持分法による投資利益	-	1,072
投資有価証券評価益	7,868	-
受取手数料	307	383
受取賃貸料	1,840	1,616
受取保険金	6,201	2,342
その他	1,968	1,736
営業外収益合計	28,983	20,076
営業外費用		
支払利息	2,229	1,889
持分法による投資損失	7,122	-
支払手数料	4,333	3,683
投資有価証券評価損	-	5,494
その他	950	1,457
営業外費用合計	14,635	12,524
経常利益	319,658	183,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益		
事業分離における移転利益	636	-
固定資産売却益	242	41
特別利益合計	879	41
特別損失		
固定資産売却損	42	24
固定資産除却損	555	900
減損損失	1,225	4,079
特別損失合計	1,824	5,004
税金等調整前当期純利益	318,713	178,455
法人税、住民税及び事業税	103,444	66,576
法人税等調整額	△2,018	5,006
法人税等合計	101,426	71,583
当期純利益	217,287	106,872
親会社株主に帰属する当期純利益	217,287	106,872

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	217,287	106,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,482	△48,666
為替換算調整勘定	1,702	1,873
その他の包括利益合計	△31,780	△46,793
包括利益	185,507	60,078
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	185,507	60,078
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	212,700	29,700	5,705,312	△736,402	5,211,309
会計方針の変更による累積的影響額			△16,354		△16,354
会計方針の変更を反映した当期首残高	212,700	29,700	5,688,958	△736,402	5,194,955
当期変動額					
剰余金の配当			△147,055		△147,055
親会社株主に帰属する当期純利益			217,287		217,287
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	70,232	-	70,232
当期末残高	212,700	29,700	5,759,190	△736,402	5,265,187

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△35,138	16,271	△18,867	5,192,442
会計方針の変更による累積的影響額				△16,354
会計方針の変更を反映した当期首残高	△35,138	16,271	△18,867	5,176,088
当期変動額				
剰余金の配当				△147,055
親会社株主に帰属する当期純利益				217,287
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△33,482	1,702	△31,780	△31,780
当期変動額合計	△33,482	1,702	△31,780	38,451
当期末残高	△68,621	17,973	△50,648	5,214,539

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	212,700	29,700	5,759,190	△736,402	5,265,187
当期変動額					
剰余金の配当			△165,437		△165,437
親会社株主に帰属する当期純利益			106,872		106,872
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△58,565	-	△58,565
当期末残高	212,700	29,700	5,700,625	△736,402	5,206,622

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△68,621	17,973	△50,648	5,214,539
当期変動額				
剰余金の配当				△165,437
親会社株主に帰属する当期純利益				106,872
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△48,666	1,873	△46,793	△46,793
当期変動額合計	△48,666	1,873	△46,793	△105,358
当期末残高	△117,287	19,846	△97,441	5,109,181

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	318,713	178,455
減価償却費	36,113	36,179
減損損失	1,225	4,079
移転利益	△636	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△760	△1,307
受取利息及び受取配当金	△10,798	△12,924
支払利息	2,229	1,889
持分法による投資損益 (△は益)	7,122	△1,072
投資有価証券評価損益 (△は益)	△7,868	5,494
有形固定資産売却損益 (△は益)	△200	△17
有形固定資産除却損	-	900
投資その他資産除却損	555	-
売上債権の増減額 (△は増加)	763	336
棚卸資産の増減額 (△は増加)	58,779	△110,120
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,577	△8,272
前受金の増減額 (△は減少)	△20,558	△11,970
預り保証金の増減額 (△は減少)	△1,135	184
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,880	△686
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,425	△24,050
その他の流動資産負債の増減額	18,463	△12,938
その他	124	128
小計	424,017	44,286
利息及び配当金の受取額	10,786	12,928
利息の支払額	△2,230	△1,883
法人税等の支払額	△54,468	△120,544
営業活動によるキャッシュ・フロー	378,105	△65,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△751,900	△751,900
定期預金の払戻による収入	751,900	751,900
有形固定資産の取得による支出	△12,582	△25,417
有形固定資産の売却による収入	528	70
無形固定資産の取得による支出	-	△7,150
投資有価証券の取得による支出	△99,852	△100,000
投資その他の資産の取得による支出	△8,122	△21,663
投資その他の回収による収入	26,833	16,570
貸付けによる支出	△19,000	△3,800
貸付金の回収による収入	12,271	7,883
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△2,612
事業譲受による支出	-	△22,292
その他	2,500	4,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,424	△154,211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	10,000	△10,000
配当金の支払額	△147,055	△165,437
その他	△2,209	△2,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,265	△177,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,701	704
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	143,117	△396,427
現金及び現金同等物の期首残高	2,899,071	3,042,188
現金及び現金同等物の期末残高	3,042,188	2,645,761

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
(時価の算定に関する会計基準等の適用) 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27—2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品・サービス別に事業部及び連結子会社を置き、各事業部及び連結子会社は取り扱う商品・サービスについて戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部及び連結子会社を基礎とした商品・サービス別事業セグメントから構成されており、事業活動の内容及び経営環境に関して適切な情報を提供するため、経済的特徴及び商品・サービス等の要素が概ね類似する複数の事業セグメントを集約し、「教育事業」、「スポーツ事業」及び「飲食事業」の3つを報告セグメントとしております。

「教育事業」は、小・中学生及び高校生を対象とした学習塾を行っております。「スポーツ事業」は、幼児・小学生を対象としたサッカー教室を行っております。「飲食事業」は、弁当の宅配事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	連結財務諸表 計上額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	2,452,011	413,779	182,347	3,048,138	156,882	3,205,020	—	3,205,020
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	1,636	1,636	△1,636	—
計	2,452,011	413,779	182,347	3,048,138	158,519	3,206,657	△1,636	3,205,020
セグメント利益 又は損失(△)	347,075	8,563	△35,990	319,648	△14,337	305,310	—	305,310
セグメント資産	2,603,920	68,759	268,572	2,941,252	180,887	3,122,140	2,793,559	5,915,700
セグメント負債	540,262	1,403	14,773	556,439	△5,279	551,160	150,000	701,160
その他の項目								
減価償却費	28,642	2,310	1,305	32,258	3,854	36,113	—	36,113
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—	—
持分法投資損失 (△)	—	—	—	—	△7,122	△7,122	—	△7,122
特別損失 (減損損失)	759	—	28	788	437	1,225	—	1,225
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	10,311	10,311	—	10,311
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	6,457	—	345	6,803	855	7,659	6,392	14,051

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額2,793,559千円は、本社の現金及び預金、投資有価証券であります。

(2) セグメント負債の調整額150,000千円は、本社の短期借入金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額6,392千円は、主に本社設備の投資額であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	連結財務諸表 計上額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	2,317,414	335,961	175,561	2,828,937	103,730	2,932,667	—	2,932,667
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	2,643	2,643	△2,643	—
計	2,317,414	335,961	175,561	2,828,937	106,374	2,935,311	△2,643	2,932,667
セグメント利益 又は損失(△)	222,041	18,923	△43,129	197,835	△21,968	175,866	—	175,866
セグメント資産	2,667,721	89,485	15,285	2,772,492	312,146	3,084,639	2,697,274	5,781,913
セグメント負債	524,144	1,445	13,950	539,540	△6,807	532,732	140,000	672,732
その他の項目								
減価償却費	28,440	2,141	1,084	31,666	3,710	35,376	—	35,376
のれんの償却額	802	—	—	802	—	802	—	802
持分法投資利益	—	—	—	—	1,072	1,072	—	1,072
特別損失 (減損損失)	3,727	—	352	4,079	—	4,079	—	4,079
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	10,311	10,311	—	10,311
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	107,943	—	352	108,295	8,000	116,295	6,500	122,795

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額2,697,274千円は、本社の現金及び預金、投資有価証券であります。

(2) セグメント負債の調整額140,000千円は、本社の短期借入金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額6,500千円は、主に本社設備の投資額であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	報告セグメント				その他 (千円)	全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)			
当期償却額	802	—	—	802	—	—	802
当期末残高	70,864	—	—	70,864	—	—	70,864

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,418.39円	1,389.73円
1株当たり当期純利益金額	59.10円	29.07円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	217,287	106,872
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	217,287	106,872
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,676	3,676

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,214,539	5,109,181
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,214,539	5,109,181
差額の主な内訳(千円)	—	—
普通株式の発行済株式数(千株)	4,536	4,536
普通株式の自己株式数(千株)	859	859
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	3,676	3,676

(重要な後発事象)

該当事項はありません。